

# 人 権 協 会 二 ュ 一 ス

2015(平成27)年11月 49号

発行: 摂津市人権協会

事務局: 摂津市人権女性政策課

06-6383-1324

2015年8月～10月

## 主な事業活動報告

### ☆ 人権夏期講座

第46回部落解放・人権夏期講座が8月19日(水)～21日(金)に和歌山県高野山で開催されました。

全国から1500名が参加され、摂津市人権協会からも筒井副会長、東江事務局長、篠原常任委員、奥田常任委員の4名が参加されました。

その内容については、第2回常任委員会で報告され、全員が確認されています。

全体会議での基調報告が4題と課題別の講習・研修が行われ、それぞれが分担して聴講し、研鑽できました。

また、参加された皆さんから、「参加することにより、多くのメリットを強く感じた。未参加の方にはぜひ参加されることをお勧めする」とのコメントが出されています。



### ☆ 役員・常任委員による

#### フィールドワーク

2015年度役員・常任委員によるフィールドワークが、10月15日(木)宇治市ウトロ地区と京都医療少年院で行われました。(参加者19名)

ウトロ地区では、問題点や歴史の推移と今後について詳細な説明を受け、現地の視察を行いました。

また、医療少年院では「処遇に困難が伴う少年の背景や対応等」を聴講し、院内を参観しました。

フィールドワークの終了時に、感想などを聞きましたので、その一部を掲載します。

#### 「ウトロ地区」

・ 終戦により中止された、軍の飛行場建設に従事された韓国・朝鮮人労働者が、今なお土地の問題、環境問題が残り、大変な状況にあることを痛切に感じた。

・ 視察で、住居環境の厳しさを目のあたりにした。戦後70年にして、関係各位の努力によりやっと改良工事にこぎつけられたことを聞き、熱く深い思いがこみあげてきた。

#### 「京都医療少年院」

・ いろいろな事情・環境で育った子どもたちが、犯罪に巻き込まれ、立ち直り社会に復帰するという仕組みは非常に重要であるこ

とを実感した。

・ 少年たちが退院後、社会がどのように受け止めて立ち直りの支援をしていくのかが大切であることと、地域の役割が大きいことを併せて痛感した。

#### 「参加して」

・ 人権協会独自のフィールドワークは、知り得ないところを訪問・視察できて、非常に参考になる。

・ ウトロ地区の方や医療少年院に入院している少年たちの思いを心に重ねながら、自分に何ができるのかを考えることができた。



#### 開催された主な会合など

・ 9月9日(水)

第2回役員会・常任委員会  
各種事業の開催企画・確認  
学習会(新規DVD視聴)

・ 9月12日(土)

第2回校区推進委員連絡会  
各校区の活動報告と意見交換

2015年11月～2016年3月

主な事業活動予定

☆ 2015年度第1回ヒューマンセミナー

11月24日(火) 午後3時半から5時まで  
摂津市コミュニティプラザ3Fコンベンションホールにおいて、2015年度第1回ヒューマンセミナーが開催されます。

「子どもの人権」について、辻由起子先生の講演を受けます。

(当ニュースの最終ページをご覧ください)

人権協会では、昨年は「子どものいじめ」を主なテーマとして活動を進めてきました。

本年度は、引き続き子どもをテーマとして「子どもの人権」を取り上げて、今日まで活動を進めています。本セミナーは、その一環として開催するものです。

先生には、特に「最近身近で発生している諸事件・事案の傾向や問題点、そして特に地域として何ができるか、すべきか」などをお話しいただくようにお願いしています。

「子どもの人権を守るのは大人しかいない」ことから、ぜひ多くの参加・聴講をお願いします。

☆ 人権教育啓発作品展

12月9日(水)～15日(火) (午前10時から午後4時まで) 摂津市コミュニティプラザ3Fコンベンションホールにおいて、「人権教育啓発作品展」が開催されます。

幼稚園・小学校・中学校・高等学校立ひびきはばたき園、企業等から、毎年100点近い作品が展示され、多くの入場者から好評を博しております。

是非ご来場いただいで、子どもの「人権感性」に触れていただければ幸いです。

開催が決まっている会合など

○ 2015年11月10日(火)～12日(木)

部落解放研究第49回全国集会

於・大阪

○ 2015年11月16日(月)

第3回役員会・常任委員会

○ 2015年11月24日(火)

第2回推進団体代表者会議

○ 2016年2月4日(木)、5日(金)

第30回人権啓発研究集会

於・大阪

◎ 2016年度の定期総会は

2016年5月10日(火) 安威川公民館

大ホールで行われます

☆ 人権を考える市民のつどい

金澤泰子さん・金澤翔子さん 講演会  
テーマ ダウン症の娘と共に生きて  
日時 平成27年12月9日(水)  
場所 摂津市民文化ホール  
定員 先着 500名

・たった一つの希望を探し続けた  
母と娘の物語です

・当日は翔子さんに席上揮毫(書の  
パフォーマンス)をご覧くださいませ。



※『人権を考える市民のつどい』は、世界人権宣言摂津連絡会議及び摂津市等の共催事業であります。

摂津市人権協会は世界人権宣言摂津連絡会議に加盟しています。ぜひ多くのご参加をお願いします。

## 校区活動報告

### ▼第一中校区 ▲

〈会議・事業の予定〉

名称／お話とコンサートのつどい

開催日時／11月8日(日)午後2時より

開催場所／安威川公民館 2階大ホール

内容／【第一部】講演会

「どの花みてもきれいだな

〜識字運動とその表現〜

講師・日野範之さん

【第二部】コンサート

バンド演奏

ビリー↓部 (Believe)

〈会議・事業の予定〉

名称／人権ワールドワーク

(二中校区と共催予定)

開催予定日／12月6日(日)

行き先／兵庫県赤穂方面



### ▼第二中校区 ▲

〈会議・事業の予定〉

名称／人権ワールドワーク

(一中校区と共催予定)

開催予定日／12月6日(日)

行き先／兵庫県赤穂方面

※人権ワールドワークについては、

7月28日(火)一中・二中校区

人権協会役員で打合せ会を開催

### ▼第三中校区 ▲

〈会議・行事の実績報告〉

名称／交通マナーを呼びかける街頭啓発活動

開催日時／8月24日(月)午後4時より

開催場所／JR千里丘駅付近

内容／交通マナーを呼びかける街頭啓発

### ▼第四中校区 ▲

〈会議・行事の実績報告〉

名称／役員会

開催日時／9月4日(金)午後7時30分より

開催場所／味生小学校 校長室

〈会議・事業の予定〉

名称／第19回人権を考えるつどい

開催日時／11月29日(日)午後1時30分より

開催場所／別府公民館2F集会室

内容／【第一部】講演会

『年齢を重ねられた高齢者の人権を考える』

講師・摂津市人権協会事務局長 東江 晃男 氏

【第二部】イベント

日本民謡〈出演〉竹田会社中、なかよし会

### ▼第五中校区 ▲

〈会議・行事の実績報告〉

名称／役員会

開催日時／10月15日(木)

開催場所／鳥飼小学校 校長室

〈会議・事業の予定〉

名称／人権バスツアー

開催日時／12月12日(土)

開催場所／関宿散策・関まちなみ資料館・

湯の山温泉(彩向陽)

内容／人権DVD学習・関宿散策・関まちなみ資料館にて人権学習

2015年度 摂津市人権協会

第1回ヒューマンセミナー

入場無料



【講師】 辻 由起子さん

【テーマ】 地域で子育てを支えるために

【日時】 11月24日(火)  
午後3時30分～5時

【会場】 摂津市コミュニティプラザ  
3階コンベンションホール

子どもは

「社会の宝」です！

子どもの権利とは

人が人として生きる権利は、すべての人が持っています。おとなでも子どもでもその重みは変わるものではありません。



子どもは社会の宝であるとして大切にされてきました。一方、「まだ子どもだから」と言っている子どものことを勝手にきめてしまうこともよくありました。しかし、子どもは「守られるべき存在」であると同時に「権利の主体」でもあるのです。にもかかわらず、子どもに対する虐待の増加、いじめ、体罰、自殺、不登校の問題や学校における暴力行為など、子どもを取り巻く環境はますます深刻になってきています。

おとなもかつては子どもでした。その頃のことを忘れずに、子どもの思いを理解し、そして、それを尊重しながら、子どもにとって最もよいことは何かを第一に考えて行動していくことが何よりも必要です。

自尊感情は人権意識の基本

自分を価値あるものとして受け入れていけば、他の人の存在もきちんと受け止めることができ、逆に自分が大切にされた経験があれば、他の人のことを大切に思うことがむずかしくなりやすいと言われています。

そのため、自尊感情はすべての人の人権を尊重する意識の基本といえます。

子どものころからの自尊感情

「まだ子どもだから」とか「子どものくせに」などと言われ続けると、その子どもは自分に否定的になり、他の人のことも信じなくなりがちです。

子どものころから自尊感情を育てていくためには、おとなが子どもを一人の人として大切に見守っていくことが必要です。



人権情報ガイド

『ゆまにてなにわ29』より

子どもの人権を守るのは

大人しかいません！